

災害時の感染症対策

「自らの命は自らが守る」意識を持ち、適切な避難行動をとりましょう

新型コロナウイルス感染症等が収束しない中でも、
**災害時には、危険な場所にいる人は
避難することが原則です。**

知っておくべきポイント

- 避難とは[難]を[避]けること。
安全な場所にいる人まで避難場所に行く必要はありません。
- 避難先は、公共施設だけではありません。
安全な親戚・知人宅に避難することも考えてみましょう。
- 避難所に避難する場合は、**マスク・消毒液・体温計**をできるだけ**自ら携行**して下さい。
- 豪雨時の屋外の移動は**車も含め危険**です。
やむをえず車中泊をする場合は、浸水しないよう周囲の状況等を十分確認して下さい。

退避先を分散して密を避けよう



新型コロナウイルス感染症等の対策で非常持ち出し袋に加えたいもの

- ① マスク(多めに必要)
- ② アルコール消毒液
- ③ ハンドソープ・固形石けん(家族もしくは自分用を持参・避難所では共用しない)
- ④ 使い捨てのビニール手袋(ドアノブなど多くの人が触れるものからの接触感染を防ぐため)
- ⑤ 使い捨てのビニールエプロンまたはゴミ袋(避難所運営に協力する際に使用)
- ⑥ 体温計(市で用意出来ない場合があるため、使い慣れたものを持参しましょう)
- ⑦ ティッシュ、ウェットティッシュ、ペーパータオル、ポリ袋(多めに必要)
- ⑧ 携帯トイレ(避難所のトイレが使えない場合に備えましょう)

